



学校報
第24号

にこにこ きらきら ゆめにむかって

おともがわ

みんなで育む 豊かな心・健やかな体・確かな学力

令和6年度
大仙市立内小友小学校
令和6年10月17日

ただ今、折り返し地点。新たな気持ちで後期スタート!



前期終業式の時、「通知表を見ながら、家族と一緒に前期をしっかり振り返ってほしい」と話をしました。「通知表の見方」にも記載されております通り、できているところや伸びているところは更に伸びるようなお声かけや、より努力が必要なことについては一緒に課題に向き合いながらご支援いただけたらと思います。

さて、秋休みが終わり、いよいよ今日から後期が始まりました。今年度のちょうど「折り返し地点」を通過したことになり、内小っ子たちのこれからの頑張りに注目したいところです。子どもたち一人一人にとって確かな歩みができるよう、私たち教職員一同、これからも指導・支援に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

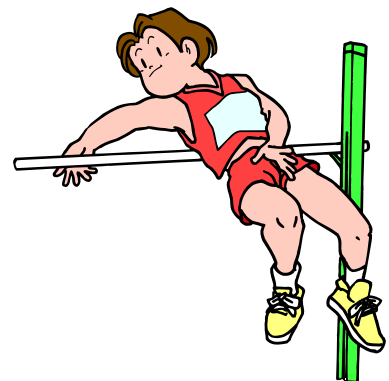
※以下に、今日の始業式で私(校長)から子どもたちに話した概要を記載しております。



自分自身をよく知り、具体的な目標を設定する

校舎に感謝の気持ちをもつ

(まず初めに、走り高跳びの世界記録2m45cmはどれほどの高さなのかを全校で確認しました)走り高跳びの選手は、「棒(バー)がないと跳べない」という話があるようです。すなわち、“自分が目標とするものがないと跳べない”とのことです。もし、皆さんが走り高跳びの選手で、目標の高さが1cmだったらどうでしょう?1cmという高さは“頑張らなくても跳べる”高さではないでしょうか?ということは、1cmという高さは、目標とはいえないのではないのでしょうか。大事なことは、“今の自分自身をしっかりと理解”して、頑張ってクリアしたい目標、頑張ればクリアできる目標、頑張らなくてはクリアできない目標を設定することです。そのために、様々な活動や学習の後の振り返りを大切に、自分自身をしっかりと理解してほしいと思います。



そして、後期に頑張りたいことを発表してくれた3人のお友だちのように、74人全員が具体的な目標を設定し、“きらきらひかる内小っ子”として頑張してほしいと思います。内小友小学校は、今年で150周年となります。これから、みなさんの家族と一緒に校舎内をきれいにする行事や、家庭、地域の方を招いての記念式典も開催されます。日頃から内小友小学校に感謝して生活していきましょう。

ご家庭におかれましても、お子様の後期の目標等について、是非とも話題にさせていただきたいと思います。

※本日、150周年記念として撮影した全校写真を配布しました。



気候に合わせた衣服の調節をお願いします

いよいよ10月も下旬にさしかかろうとしています。10月に入ってから、日中は暖かな日もありますが、朝晩は随分と寒さを感じるようになりました。登校時には、一枚上に羽織ったり長袖長ズボンで温かい服装で登校してきている子どもたちが増えました。これから、もっと寒くなっていくと、ポケットに手を入れてしまうことが考えられます。ポケットに手を入れての歩行は、姿勢にも良くありませんし、何よりも何かあったときに、とっさに対応できずに怪我につながる恐れがあります。そろそろジャンパーや手袋等の防寒具の準備をし、気候に合わせて着用させてくださるようお願いいたします。

こうきにがんばること たのしみなこと
二年 〇〇 〇〇 さん

ぜんきは、町たんけん、学しゅうはっぴょう会、いもほり、うんどう会など、楽しいことがたくさんありました。とくに、一年生のおせわをしながらいっしょにべんきょうした学校たんけんやモリポのさとにいったことが楽しかったです。

べんきょうも、一年生よりむずかしくなってきたけど、がんばりました。

きょうからこうきがはじまります。こうきのめあては、友だちとなかよくすること、九九のべんきょうをがんばることです。友だちにやさしくしたいです。九九もすらすらいえるように、いっしょうけんめいれんしゅうします。

楽しみなこともたくさんあります。一ばんの楽しみは、スキーのべんきょうです。いっばいれんしゅうして、じょうずになりたいです。どうぶつ園やふるさとむらへいくのも、とてもたのしみです。

けがやびょうきに気をつけて、元気に友だちとべんきょうしたりあそんだり、たのしいこうきにしたいです。



後期にがんばりたいこと
四年 〇〇 〇〇 さん

わたしが後期にがんばりたいことは3つあります。

一つ目は、勉強です。特に算数をがんばりたいです。前期に学習した「三けたを二けたでわる筆算」がむずかしくて苦手でした。後期は、苦手な勉強も「げんきノート」を使ってしっかりふく習して、とくいになれるようにがんばりたいです。そして、テストでもよい点がとれるようにしたいです。

二つ目は、時間を意識した生活です。登校はんにおくれないようにじゅんびをしたり、自分で時間を決めて集中して勉強したりしたいです。学校でも、次の勉強のじゅんびをしっかりと、落ち着いて始められるようにしたいです。他にも、地いきの人や先生、友だちにあいさつすることを続けていきたいです。

三つ目は、水えいです。わたしは大曲アスレチッククラブに入部しています。Aクラスからスタートして、今はDクラスまでできました。バタフライキックとせ泳ぎがとくいです。でも、平およぎが苦手なので、コーチの話をよく聞いて、一生けんめい練習してクラスを上げていきたいです。

後期は、この三つの目標を達成できるようにしたいです。そして、あと半年で五年生になります。てい学年にやさしくしててい学年をひっぱっていく、そんな五年生になりたいです。



中学校に向けて、後期にがんばりたいこと
六年 〇〇 〇〇 さん

今日からいよいよ一年の折り返し、後期が始まります。中学校に向けての大切な準備期間となります。これまでに、ぼくが特にがんばってきたことは、大きく二つあります。

学習面では、その日に習ったことを家で復習し、わかばノートで何度も繰り返し練習しました。そうすることによって、正確に計算したり漢字をかいたりする力がつきました。自分の目標に向かって毎日継続して行うことが大切だということを強く感じました。また、生活面では、自分も相手も気持ちよくなるようなあいさつを心掛けてきました。そうすることで、毎日すっきりとした気持ちで過ごすことができました。

小学校の生活のしめくりとなる後期に、さらにがんばりたいことは、次の三つのことです。

一つ目は、教科のバランスを考えて勉強することです。前期は、家庭学習で、国語や算数の学習を主にしてきました。後期は、それ以外にも理科や社会の学習にも進んで取り組みたいです。授業で難しいと感じた内容は、その日のうちに復習することも続けていきたいです。

二つ目は、委員会活動についてです。ぼくは、

四月から放送委員長として、放送の仕事がんばってきました。後期は、特に、今日は何の日のコメントを工夫したり、なぞなぞの解答について、全校のみんながわかるような解説をしたりしたいです。五年生のお手本となるような放送を心掛け、委員長としての自覚をもって行動したいです。

三つ目は、最高学年としての行動です。後期には、第二回ハローの会や百五十周年記念式典などがあります。さまざまな行事で、内小友小学校のよさが伝わるように積極的に行動したいです。今まで以上に最高学年としての自覚を強くもち、卒業までの残り五ヶ月で内小友小学校がさらによくするように、学校行事などに全力で取り組みたいと思います。

後期も、学習面・生活面ともに自分の目標に向かってがんばります。そして、三月の卒業式の時には、おうちの方や先生方に、大きく成長した姿をみせられるように、日々努力していきます。

